

◆ 高校生の就職支援に関するアンケート調査 ◆

－ 回答記入上のお願い －

・ 回答は、あてはまる選択肢の番号に○をおつけください。別に記入欄があるものについては、番号・記号または字句を回答欄にご記入ください。

・ ご回答期限： 平成22年9月15日（水）（返信用封筒に入れてご投函ください）

調査委託機関 北海道経済部雇用労政課

調査実施機関 (株)北海道二十一世紀総合研究所

(問合せ先) 調査研究部 担当：伊藤、中野 TEL.011-231-6581 FAX.011-231-6585

1. 高校生の就職状況についてお聞きします

問1 貴校の昨年度の就職者数・おおよその就職率（就職者数／就職希望者数）をご記入下さい。また、就職率の直近3年間の傾向についてお答え下さい（1つ選んで○）

昨年度の 就職者数	昨年度の就職率 (小数点1位を四捨五入)	→	直近3年間の就職率の傾向		
人	%		1. 上昇傾向	2. 横ばい	3. 低下傾向

問2 高校生の就職先のおもな職種・地域について男女別にお答え下さい。

①就職先のおもな職種について、3つまで選び○をご記入下さい。

【男性】

1. 農業・林業・水産業	2. 事務職	3. 工場の技能職・工員、機械のオペレーター
4. 設計・工程管理・プログラマー等の技術職	5. 店員・営業等の販売職	
6. 大工・左官等の職人的仕事	7. 家業の手伝い	8. 医療・福祉関連の仕事
9. トラック・タクシー等の運転手	10. その他 ()	

【女性】

1. 農業・林業・水産業	2. 事務職	3. 工場の技能職・工員、機械のオペレーター
4. 設計・工程管理・プログラマー等の技術職	5. 店員・営業等の販売職	
6. 大工・左官等の職人的仕事	7. 家業の手伝い	8. 医療・福祉関連の仕事
9. トラック・タクシー等の運転手	10. その他 ()	

②就職先のおもな地域について、最も多いものを選び○をご記入下さい。

【男性】

1. 高校の所在市町村	2. 周辺の市町村	3. その他道内の市町村	4. 道外
-------------	-----------	--------------	-------

【女性】

1. 高校の所在市町村	2. 周辺の市町村	3. その他道内の市町村	4. 道外
-------------	-----------	--------------	-------

2. 高校におけるキャリア教育の実施状況・課題についてお聞きします

問3 高校生に対するキャリア教育の充実に向けて、実施していることについてお答え下さい。
(複数回答可)

1. 職業人による講演会	2. 卒業生による講話・懇談会
3. 外部人材を活用した面接指導・マナー指導	4. 就業に必要な資格取得支援
5. 職業人（OB含む）による授業	6. 教員向けの合同企業説明会等の参加
7. インターンシップ（就業体験）	8. 職場見学
9. 卒業生の就職先への教員の訪問	10. ボランティア活動の参加促進
11. 職業人インタビュー	12. その他 ()

キャリアカウンセリング	1. 進路指導担当教員が実施している 2. 進路指導担当教員以外の教員が実施している 3. 外部機関・人材の協力を受けている 4. 専任の外部人材を配置している 5. その他 ()	
上記全般に関する事務作業	1. 進路指導担当教員が実施している 2. 進路指導担当教員以外の教員が実施している 3. 外部機関・人材の協力を受けている 4. 専任の外部人材を配置している 5. その他 ()	

3. 進路指導における課題についてお聞きします

問10 現在、進路指導を難しいと感じていますか？（1つ選んで○を記入）

1. 非常に難しいと感じる →問11へ	2. やや難しいと感じる →問11へ
3. 特に難しいと感じていない →問12へ	

問11 問10で「1.非常に難しいと感じる」、「2.やや難しいと感じる」のいずれかに回答した方にお伺いします。進路指導を困難にしている要因は何ですか。おもなもの3つまで選びご記入下さい。

1. 就職先の選択を自分でできない生徒が多い 2. 就職活動に取り組む真剣さが足りない・意識が希薄な生徒が多い 3. 地元就職にこだわるため、就職に繋がらないことが多い 4. 自分のやりたい仕事が明確でない生徒が多い 5. 全体の学力が低下している 6. 就職支援に向けた校内の体制が不十分 7. 進路指導に関する専門的ノウハウが不足している 8. 生徒とのコミュニケーションが不足している 9. 雇用環境が悪化しており求人数が少ない 10. 保護者の子どもに対する無関心・放任が進んでいる 11. 保護者が学校や教師に協力的ではない 12. その他 ()
--

問12 進路指導の体制について、課題となっていることは何ですか？（複数回答可）

1. 進路指導に十分な時間が割けない	2. 進路指導担当教員が少ない
3. 学校全体の教員間の連携が不十分	4. 進路指導担当教員間の連携が不十分
5. 進路指導の方針や目標が不明確	6. 産業・企業に関する知識や情報が不十分
7. キャリアカウンセリングの能力が不十分	8. 域外の企業や高校等との連携が不十分
9. キャリア教育に関する新たな施策が打ちづらい	
10. その他 ()	

問13 進路指導の体制に関する課題について具体的にご記入下さい。

--

4. 高校生の就職促進に向けた問題点・課題について自由にご記入下さい。

★最後に貴校の概要について、ご記入願います。

定員数	名	高校の所在 市町村	
課 程	1. 全日制 2. 定時制 3. 通信制		
学 科	1. 普通科 2. 農業科 3. 工業科 4. 商業科 5. 水産科 6. 家庭科 7. 看護科 8. 福祉科 9. 理数科 10. 外国語科 11. 体育科 12. 工芸科 13. 総合学科 14. その他 ()		
高校名		ご回答者の お名前	
電話番号		FAX番号	

ご協力ありがとうございました。

本アンケート票は、同封の返信用封筒に入れて、9月15日（水）までにご返送ください。